2021年（令和3年）9月1日　第411号

とよのかんぽー

発行所
長野市立豊野公民館
長野市豊野町豊野612-8
電　話　257-5875
発行人　渋澤二郎
印刷所　㈱信光社

豊野町の世帯と人口（2021年８月１日現在）　3,661世帯　人口9,293人（男4,523人　女4,770人）

防災×キャンプ　避難所体験会2021開催

８月９日（月・祝）豊野公民館において、豊野地区住民自治協議会女性部会主催による「避難所体験会２０２１」が開催されました。

今年で３回目の開催となり、今回は防災×キャンプをテーマに、災害の経験から、避難所でも在宅避難でも、キャンプを通してグッズや体験が役に立つと考え実施されました。

テント張り体験
ロープワークも学びました。

テント張りの体験やカセットコンロとなべ一つで作れる料理体験、最新の防災グッズやキャンプ用品の紹介、また、ランタン作りやペットボトルホルダーを作る体験ブースなどが用意されました。

当日は、約１００人の来場がありました。

屋外ではふるまいも行われ、中止となった夏祭りの気分を少しでも味わっていただこうと、お菓子釣りやポンポン釣り、からあげやポテトなどが配られ、子どもや大人も楽しめるイベントとなりました。

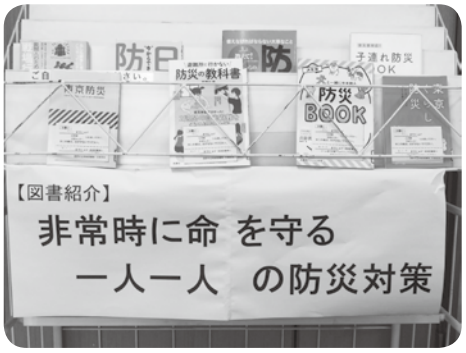
大勢の高校生ボランティアの参加もあり、「今回の体験を通して、楽しみながら防災を考え、いざという時に活かしていきたい。」との感想が聞かれました。

新聞紙で作る薪「ペーパーログ」作り体験

非常食アレンジ料理の体験
カセットコンロと鍋を使っての調理

■防災関連図書コーナーを設置し紹介しました。

避難所体験会において、防災関連図書コーナーを設置し紹介しました。防災関連図書を見てみたいという方は、公民館までお問い合わせください。



展示された防災関連図書

豊野の風

豊野体育館で年２回行われていましたゆたかのスポーツクラブ主催の小学生ドッジボール大会が、新型コロナの収束が見えず中止となりました。

それに代わり「あつまれ！ゆたかのっこ！」と銘打って、十分感染予防を徹底し、自由に町内小中学生が体育館を利用してもらえるイベントを開催しました。

主なゲームは、スマイルボーリング、バドミントン、バスケットボール、にわかドッジボール、卓球と約３００人の皆さんが楽しんでいました。

学校・クラス対抗の行事はかないませんでしたが、思い思いに伸び伸び運動できました。

午後は長野市内、戸隠のほか、飯綱町からの参加も頂き、12チームによるソフトバレーボール大会を開催。熱戦が繰り広げられました。

コロナ完全収束には今少し時間が必要ですが、感染予防を徹底し、町内の皆さんが気晴らしにスポーツを楽しんでいただける機会を継続していけたらと考えています。（H）

がんばろう豊野！

豊野復興花火大会

豊野町に届け!!「希望」と「元気」

8月9日「豊野復興花火大会」を開催

一昨年の開催で68回を数えた豊野納涼大煙火大会に変えて、本年度は「豊野復興花火大会」と銘打って、一昨年に発生した台風第19号災害からの早期復興と全国的に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルスの一日も早い終息と地域経済の回復を祈願して、「ともに頑張ろう！」「コロナに打ち勝とう！」との想いを込めて、花火を打ち上げました。

全国的な新型コロナウイルスの感染拡大などで、豊野町でも大きな影響を受けている状況の中、多くの企業・団体、町内外の住民の皆様からご支援とご協力をいただいたことに深く感謝申し上げます。

皆様のご支援とご協力により、豊野町の復興に向け、夏の夜のひと時、夜空を彩る大輪の花火で豊野町に「希望」と「元気」を届けることができたことに、大きな喜びを感じております。誠にありがとうございました。

（長野市商工会豊野支部）

強風の中復興の願いを込めて

夜空を彩る大輪の花

とよの福向チーム 集楽元快

ながの花と緑大賞２０２１ コミュニケーション賞　受賞

被災後、町の様相は大きく変わりました。更地化で大切な草花が処分されるのを見て、とよの福向チーム「集楽元快」は移植しようと考えました。溝状の土地に花を植えるので「花見ぞ（溝）プロジェクト」と名付け、被災泥に避難所の食物残渣から作った段ボール堆肥をすき込み、持ち主のご了解の元で草花を移植しました。

草花で彩られた町の一角を見て「きれいになったね。」「ここで『我が家の花』に出会える。」との言葉もいただきました。今回、「ながの花と緑大賞２０２１」に応募したところ、コミュニケーション賞を受賞しました。人繋がりへの賞であることが嬉しく感謝に堪えません。ありがとうございました。

（とよの福向チーム　集楽元快）

元沖団地南の歩道沿いに移植された草花

◎成人式　令和2年度・令和3年度とも延期

この8月15日に同日開催する予定でした令和2年度及び令和3年度の成人式は、新型コロナウイルスの全国的な急拡大等により延期が決定、来年1月2日（日）に開催することになりました。詳細につきましては、後日、関係する皆様に改めてご連絡いたします。

ミニ文化祭 好評開催中

豊野町文化祭が2年続けて中止になったことから、皆様方の文化芸術作品発表の場として、昨年10月から公民館1階ロビーでミニ文化祭を開催しています。

展示期間は3週間を原則としています。展示をご希望の方は公民館までご相談ください。

豊彩会

長野地方猟友会豊野支部

講座報告

■ピアノコンサート

6月2日（水）

講　師　中川真由美さん

今年は鳥にまつわる曲を中心に聴き、花にまつわる歌もピアノ演奏に合わせて参加者の皆さんが歌いました。

さわやかな初夏の午後のひとときを、明るく活躍している中川さんの演奏とともに過ごしました。

プロの演奏を間近で聞くことができ、心身共に癒され、皆さん感激していました。

今年もみんなが酔いしれた中川さんの演奏

■特殊詐欺に気をつけろ！

6月4日（金）

講　師　豊野町交番所長　加部登志彦さん

最近、毎日のようにマスコミ等に報道されている特殊詐欺について、最新の手口をビデオで視聴したり、実際にあった事例を加部所長からお聞きし、オレオレ詐欺やキャッシュカード詐欺などにあわないよう、その対策や心構えなどを学びました。

「私は騙されないから大丈夫」と思っていた方が特殊詐欺の被害に遭うケースも多々あるということですので、油断せずに日頃から注意し、怪しいと思ったら、一人で悩まずに家族等に相談することも大切だそうです。

演技を交えた加部所長のお話

■籐でなにつくる？

6月16日（水）～全3回

講　師　坂西美恵子さん

参加者は、坂西さんのアドバイスを受けながら、天然素材の籐に触れ、創作活動の楽しさを味わい、時間の経つのも忘れ、黙々と制作に励みました。

最終回の6月30日には、それぞれ、思いどおりの作品に仕上がったようで、満足した様子でした。

「さっそくに使おう。」という声も聞こえてきました。

完成した参加者の作品

■植物・昆虫観察隊

7月23日（金）

講　師　渡辺隆一さん

ちびっこいこいの森公園に集まった参加者は、ミヤマクワガタやキマワリ、トンボなどの昆虫を観察・採取したり、渡辺先生のキノコの成長などの説明に熱心にメモを取ったりしていました。

また、上組公会堂では、ちびっこいこいの森公園西側の崖の第四期更新世（約百八十万年前）の地層で「豊野層」と呼ばれている、市指定記念物についても説明していただきました。

そのほか、公園内にある展望台から善光寺平の地形を眺めたり、遊具で遊んだりして、親子や参加者同士の親睦を深め、心身ともにリフレッシュができたとの声をいただきました。

なお、観察中には、自然環境保全の大切さを知ってもらうため、公園内などのゴミ拾いも併せて行いました。

先生、この虫の名前何て言うの？

今後の主な講座（予定）

■とよのむかしばなしでぶらマップ（六）
9月7日（火）
協　力　川谷区
　　^{2}（あい）倶等部
　　とよの福向チーム
　　集楽元快
今回はシリーズ第6弾。川谷地区を巡ります。

■健康フライデー
9月17日（金）～毎月1回
講　師　清水順子さん
4月から行っている講座です。途中回からの参加もできます。

■（仮）終活
10月7日（木）、14日（木）
講　師　1回 檜山大地さん
　　2回 石橋大輔さん
2回シリーズで終活って何から始めるの？か、自分の今後の人生を豊かにするための準備について学びます。

■すこやか子育て教室
10月27日（水）
講　師　菅沼信子さん
未就学児を抱える家庭を対象に、親子で楽しく遊びながら、子どもの育ちや子育てをめぐる課題について学びます。

■ゆたかの音楽会
11月18日（木）
講　師　島津和平さん
　　成田ゆかりさん
テノール独唱を聞くとともに、合唱指導も受けます。

■歌と健康セミナー
12月2日（木）、16日（木）
講　師　上村まりこさん
歌を通して、健康づくり・仲間づくり・生きがいづくりを学び実践します。

■初春を迎える　お正月飾り
12月7日（火）
講　師　おあしすの会
アーティフィシャルフラワーを使って、みんなで楽しく作りましょう。

新刊図書のご案内

7月までに入った主な新刊図書を紹介します。

■小説
赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。　青柳　碧人
復讐の協奏曲（コンチェルト）　中山　七里
魂手形　宮部みゆき
ヴィクトリアン・ホテル　下村　敦史
白鳥とコウモリ　東野　圭吾
大人の流儀10　伊集院　静
母影　尾崎世界観
小福ときどき災難　群　ようこ
MR　久坂部　羊
GoToマリコ　林　真理子
その扉をたたく音　瀬尾まいこ
エレジーは流れない　三浦しをん
人間であることをやめるな　半藤　一利
聖女か悪女　真梨　幸子
雲を紡ぐ　伊吹　有喜
滅びの前のシャングリラ　凪良　ゆう
フシギ　真梨　幸子
ははのれんあい　窪　美澄

■一般
いちばんていねいな野菜づくり図鑑　ナツメ社
有賀薫の豚汁レボリューション　有賀　薫
ワタナベマキの梅料理　ワタナベ　マキ
あれもこれも作れる！バウンド型のいちばんおいしいお菓子たち　加藤　里名

■絵本・児童書
はしごしゃののびるくん　正高もとこ
グーチョキパーのうた　趙　博
うさぎのパンやさんのいちにち　かこ　さとし
あきらがあけてあげるから　ヨシタケ　シンスケ
そうじきバッキューン　上水さくら
ひえひえひんやりツアー　楠　章子
あつかったらぬげばいい　ヨシタケ　シンスケ

★リクエスト・予約申し込みもあります。お気軽に公民館までお申込みください。

★ 南部図書館　移動図書館巡回のお知らせ ★

☆ ルート　豊野東小学校（10：30～11：00）⇒ 豊野隣保館（11：10～11：40）⇒ 豊野公民館（13：00～13：30）⇒ 南石集会所（13：40～14：10）
☆ 曜　日　土曜日
☆ 日　程　９月11日・25日　10月９日　11月６日・20日　12月４日・18日

☆ 巡回時間は目安です。天候や交通状況などにより遅れることがあります。

地域とのつながりを太く

豊野西小学校長　宮下　孝茂

4、5、6年生が学級や学年の枠を超えて、関心のあることややってみたい活動を楽しむクラブ活動に、今年度は11のクラブ中7つのクラブ（手芸　昔の遊び　編み物　折り紙　アレンジメント　バドミントン　ゴールボール）に、豊野公民館や豊野地区住民自治協議会、ゆたかのスポーツクラブの皆様のご協力を得て、地域の方に講師として関わっていただいています。

また、日常の授業でも、書写や家庭科の学習やりんごや野菜などの栽培活動、ひまわり・たんぽぽ学級の活動などにも、地域の方に教室に入っていただき、いっしょに活動していただいたり、ていねいにアドバイスしていただいたりしています。

編み物クラブ

子どもたちも、「ほめてもらって、とってもうれしかった」「ここをこうするといいよ、と教えてもらってよかった」「もっと教えてもらいたい」と、とても喜んで活動しています。

このように、子どもたちが地域の皆様のよさに触れ共に活動する楽しさを味わったり、自分のよさを発見したりすることは、他の学習の場や学校を離れた地域においても、学習や活動を発展的に行おうとする意欲につながり、生涯にわたって生かされるものだと思います。

本校では、今年度から学校の取り組みにより広く地域の方のご意見やお力をいただきたいと、豊野西小学校同窓会、豊野地区住民自治協議会、主任児童委員、豊寿会、豊石会、交通安全協会豊野支部、ゆたかのスポーツクラブの皆様にも豊野西小学校コミュニティスクール運営委員として参画していただくことになりました。

毛筆習字の学習（３年生）

コミュニティスクールとは、子どもたちの豊かな成長に向けて、学校と地域と保護者がともに知恵を出し合い、地域や保護者の皆様に日常的に学校に関わっていただき、子どもたちの学習や安全などを支援していただくなど、地域と学校が力を合わせて子どもたちを見守り育てていく、地域とともにある学校づくりを進める持続可能な仕組みです。

これからも、学校・保護者・地域の皆さんがともに知恵を出し合い、地域全体で豊野西小学校の子どもたちが健やかに豊かに伸びていくよう、学校と地域とのつながりを太くしてまいります。

県中学校総合体育大会　豊野中学校
卓球男子団体・女子バスケットボール ともにベスト８

県中学校総体に北信代表で出場した卓球男子団体と女子バスケットボールがベスト８の成績を収めました。

◇卓球男子団体

（7月22日　岡谷市）

☆第1ステージ

穂高東中学校（安曇野市）
3－2で勝利

上田第四中学校（上田市）
3－2で勝利

茅野東部中学校（茅野市）
3－0で勝利

ブロック1位で第2ステージへ

☆第2ステージ

旭ヶ丘中学校（飯田市）
2－3で惜敗

三郷中学校（安曇野市）
2－3で惜敗

若穂中学校（長野市）
0－3で惜敗

ブロック4位で敗退

県大会ベスト８

◇女子バスケットボール

（7月17日　安曇野市）

☆1回戦　丘中学校（塩尻市）に53－42で勝利

☆準々決勝　箕輪中学校（箕輪町）に37－42で惜敗

県大会ベスト８

準々決勝に臨む女子バスケ部チーム

長野市 豊野支所から

豊野地区に地域おこし協力隊が着任します。

9月1日から、豊野地区で初めての地域おこし協力隊が着任します。

「地域おこし協力隊」とは、3大都市圏をはじめとする都市地域等に居住する隊員希望者が、地方に移住し、地域ブランドや地場産品開発・PRなどに携わり、地域の活性化を目指す取り組みです。

長野市では、中山間地域の活性化を目的として、平成26年度から地域おこし協力隊制度を導入し、令和2年度までに48名の地域おこし隊員が地域の課題解決や地域おこしの支援などの地域協力活動（「ミッション」と呼びます）を行ってきました。

これまで、長野市の地域おこし協力隊は、中山間地域での活動が中心でしたが、遊休農地の活用や農業後継者育成といった市全体の課題の解決につなげるために、今年度から農業分野のミッションに限り、市内全域で募集をすることとなり、豊野地区では1名を受け入れることになりました。

■氏名　古畠 和昌
（ふるはた　かずあき）さん
■年齢　40歳
■前住所　東京都中野区
（ご実家は長野市篠ノ井だそうです）
■前職　ITエンジニア
（IT（情報技術）を駆使してソフトウェアや情報システムなどの設計・開発・運用を行う技術者）
■趣味・特技　中国語
（読み書き・会話）

古畠さんはこれから地域おこし協力隊として最長3年間、豊野地区に移住し、農業の技術習得や特産農産物の「豊野ブランド」拡大など、多種多様なミッションに取り組みつつ、豊野地区のPR活動を行う予定です。

古畠さんお一人の力では豊野地区の地域おこしを実現することは困難です。

地域おこし協力隊、豊野地区の皆さん、長野市が一丸となって豊野地区を盛り上げていきましょう。

文芸とよの

川柳　あすなろ会

（短歌）

コンビニの　店員さんに　全集中
今日の一言　いざ「ありがとう」
触感を　確かめている　わけじゃない
乾いた指では　開かぬポリ袋

（川柳）

小魚の　おやつ食べつつ　メダカ指さす
丸々と　太ったミミズに　飛びのいた
「仕事」だと　思えば我慢　できること
子育ても　そろそろゴールか？　大学生
酔っ払い　少しのことでも　楽しそう

草刈りボランティアに感謝

7月1日（木）、豊野中学校生徒の皆さんと地域ボランティアグループの皆さん、総勢約50名による公民館周辺の草刈りが行われました。

中学生は、ボランティアグループの皆さんからアドバイスを受けながら、1時間ほどの作業を行いました。作業後は、見違えるほどきれいになりました。感謝です。

草刈りに励む中学生

編集後記

大雨、強風、洪水、山火事、猛暑。ここ最近の世界の異常気象は、偏西風が蛇行しているからだと聞いた。そして、蛇行する理由は偏西風の「気まぐれ」だとも。そこに至るまでには数々の要因があっただろうと思うのだが、総じて「気まぐれ」だと評されることは、人間的で興味深い。

渦中にいる人々にとっては、災難以外の何ものでもないのだが、傍から見ている第三者は、冷静かつ客観的にそれらを見ている。とても考えさせられることである。

（Y）